

三豊市文書館だより



七宝

Vol.17

平成28年4月1日



— 春期企画展 開催中 —

辻小学校 昭和34(1959)年

辻小学校は、明治6(1873)年に菅生神社境内に設立された辻村公立正義小学校を起源とする。明治23(1890)年に正義小学校を閉校し、辻尋常小学校が設立される。昭和28(1953)年に木造の本館校舎が落成する。しかし昭和29(1954)年の台風15号の来襲で講堂が倒壊し、一般校舎3棟も大きな被害を受け、新たに講堂と木造一般校舎が完成するのは昭和31(1956)年。昭和54(1979)年に現在の鉄筋コンクリート造2階建の校舎となる。

◎ 春期企画展「学校の記憶と記録 ～ ありがとう、小学校 ～」

平成 28 年 3 月に山本町の 4 小学校、財田町の 2 小学校が閉校になりました。山本町の辻小学校・河内小学校・大野小学校・神田小学校は山本小学校へと、財田町の財田上小学校・財田中小学校は財田小学校へと生まれ変わります。今年の春期企画展は、これらの小学校を取り上げています。

明治 5(1872)年の「学制」により村々に小学校が設立されるようになり、明治 19(1886)年に「小学校令」が

公布され、学校教育の制度が確立します。戦後の昭和 22(1947)年に制定された「教育基本法」、「学校教育法」により、六・三・三・四制など現在まで続く学校教育制度の根本が完成します。また三豊市域では昭和 40 年代から鉄筋コンクリートの校舎が見られるようになりますが、それ以前は木造校舎でした。本企画展では古写真や学校資料などから、これらの小学校の歩みを振り返ります。

文書館では、小学校から学校日誌や行事写真など多くの資料を収集してきました。本企画展ではその資料を実際に手に取って見ていただけます。



◀ 展示資料紹介 ▶

財田上小学校 時報鈴

昭和 27(1952)年

昭和 26(1951)年度卒業生より寄贈された時報鈴。財田上小学校で、現在のチャイムのかわりに使用されていた。財田上小学校では昭和 38(1963)年に時報時計が、昭和 56(1981)年にチャイム用ベルタイマーが設置されている。



大野小学校 給食(昭和 50・1975 年頃)

春期企画展 絵はがき 販売中!

春期企画展にあわせ、閉校する 6 校の木造校舎の絵はがきを作製しました。

価格 1 枚 100 円 販売場所 三豊市文書館



財田中小学校 年代未詳 昭和 42(1967)年に鉄筋 2 階建の校舎となるまでの旧校舎。

文書館専門員の おすすめ資料紹介

大正 11(1922)年

陸軍特別大演習関係写真

文書館でも平成26年度秋期企画展で大正11年に行われた陸軍特別大演習を取り上げましたが、その関係写真が閉校となる小学校から発見されました。

この大演習は摂政宮(後の昭和天皇)の統監のもと、東軍(善通寺第十一師団)と西軍(広島第五師団)の間で、11月16~18日の3日間、香川県で行われたのですが、16~17日は三豊平野を舞台に実施されました。

写真は、須田付近の浜辺に上陸する西軍。



香川高等専門学校 詫間キャンパスとの共同事業

次世代へ受け継ぐ外国航路船員の知識・経験
-粟島海員学校OBが語る船員の仕事と日常-

平成27年度は香川高等専門学校詫間キャンパスと共同で、粟島海員学校とその卒業生に関する資料を収集・保存する事業を開始しました。粟島海員学校の卒業生は外国航路の船員として世界中を航海しています。彼らの船上での暮らしや仕事の様子を撮影した写真をデジタルデータ化するとともに、聞き取りにより基本情報を記録していきます。

平成28年度はその成果をもとに、展示や教材開発をおこなっていく予定です。

船上でのイワシクジラの解体作業
(南氷洋にて、昭和四五・二七〇年頃)



◎ 文書館のホームページを開設しました。

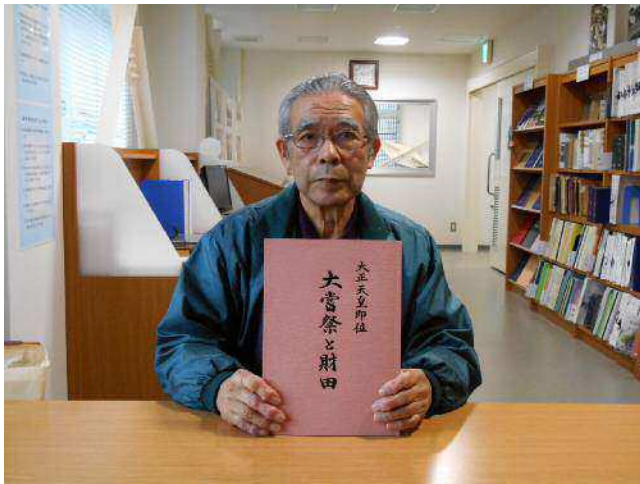
今年の4月に三豊市文書館のホームページを開設しました。最新の企画展の情報はもちろん、過去の企画展のギャラリー、文書館だよりのバックナンバー、歴史公文書や行政資料の目録などがご覧いただけます。ぜひ一度、ご覧ください。



文書館のホームページ
トップページ(左)と過去の企画展の
ギャラリー(上)

交流ひろば

○三豊市文化財保護協会財田支部「大正天皇即位大嘗祭と財田」を刊行



文書館に寄贈いただいた『大正天皇即位大嘗祭と財田』と三豊市文化財保護協会財田支部長 大西章博さん。「村会議事録など、今まで知られていなかった関連資料が文書館で見つかった」とのお言葉をいただきました。



長野川における苗洗い 大正 4(1915)年 6 月 13 日

雨之宮神社横の長野川での、笠田村に送る稲苗の洗浄。雨之宮神社には大正 10(1921)年に「御苗洗所之碑」が建立される。この写真は、平成 27 年 11 月、本書発行直後に神田小学校で発見されたもの。

◎ **情報提供のお願い** 文書館では、まちの風景や催事などの古い写真を収集しています。原本はお返ししますので、情報の提供をお願いします。

平成 28 年 2 月 26 日、三豊市文化財保護協会財田支部の方々が来館されて、『大正天皇即位大嘗祭と財田』という本を寄贈いただきました。大正天皇即位大嘗祭の際に、香川県は主基(すき)地方に選ばれます。山田村(綾歌郡綾川町)は新穀供納の地として現在でも知られていますが、香川県内の他の村々もさまざまな役割を果たしていました。財田村は笠田村(豊中町)から献納される蒔(むしろ)を作るための稲の苗を用意することになりました。また財田の稲刈りの風景が、大嘗祭の儀式の場に飾られる『主基地方風俗歌屏風』にも描かれています。これら大正天皇即位大嘗祭に関する記念碑などが財田には多く残っています。また平成 27 年は大嘗祭(大正 4・1915 年)から 100 年という年にもなるため、この本を刊行することにされたそうです。支部長の大西章博さんは「この本をきっかけに文化財にも関心を持ってもらい、新たな資料の発見につなげていきたい。」と話されていました。

○文書館の協力

文書館でも平成 24 年の秋期企画展で大正天皇即位大嘗祭を取り上げたことがありましたので、それを中心に資料を見ていただきました。文書館に保存されている財田村の議事録には、蒔苗の献納に関する報告や、現在も鉢八幡宮に残る「財田の碑」建設に関する議論も記録されています。

三豊市文書館だより「七宝」vol. 17

発行日：平成 28 年 4 月 1 日

編集発行：三豊市文書館

開館時間：午前 9 時～午後 5 時

休館日：月曜日・祝日

〒768-0103

香川県三豊市山本町財田西 375 番地

TEL：0875-63-1010

FAX：0875-63-1006

E-mail：bunsho@city.mitoyo.kagawa.jp

